

防府通運株式会社



2024年12月供用開始した
テクノタウン物流センター

- 本社所在地：山口県防府市浜方114-2
- 事業概要：通運事業・貨物自動車運送事業・倉庫業・通関業・自動車部品加工・検査・検品・梱包事業・港湾運送事業・内航海運取扱事業・産廃物収集運搬業
- 常時使用する従業員：75名
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：38億円
(2025年3月期)
- 法人番号：5250001002230
- Web：https://bo-tsu.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
橋口 平

物流で社会を豊かに。経営の根幹である「人」と共に挑む、新たなステージ

2027年3月に創業90周年を迎える当社は「物流を担うことにより社会に貢献し全ての人々が豊かになる」という使命のもと、荷主企業の物流の課題を解決するために国際複合一貫輸送の物流サービスを通して成長を遂げてきました。今後、物流の2030年問題と叫ばれている通り、労働力不足は更に加速していくことが予想されていますが、これまで以上に物流の価値が生まれる時代がくると私は予想しています。物流に付加価値を更に提供し続けるために第一線で働いている社員の知恵を結集し、我々は「100億円企業」という新たなステージへ挑戦いたします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年に売上高達成100億円に向けて、荷主企業の物流の課題を解決（ソリューション）する営業活動を強化することで国際複合一貫輸送+αの多角的な物流サービスの拡充を図る。



課題

- ・次世代リーダー・管理職層の人材不足
- ・若年層の労働力不足、人材の定着率の低下
- ・人件費や各種物価高騰による利益率の低下、それに伴う価格転嫁不足
- ・物流DXやAI活用出来る人材不足

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・国際複合一貫輸送の更なる拡大・拡充
- ・自社倉庫拠点を活かした新たな高付加価値サービスの拡充
- ・省人化、省力化の実現に向けたシステムや物流機器への積極投資
- ・AIの活用、物流DXを推進することによる圧倒的な生産性向上
- ・M&Aによる販路拡大、人材の獲得による他地域への積極的展開
- ・人的資本経営の推進

実施体制

- ・営業体制の刷新（各事業部の責任者と役員による連携強化）
- ・ソリューション営業推進による、顧客への付加価値提供と適正運賃・料金収受の仕組み構築
- ・社長直轄の物流DXとAI活用責任者を配置
- ・M&A実現に向けた責任者を配置
- ・人材の採用・育成・定着を目的とした、「人的資本経営」実現に向けた体制強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円への推移

